

「1950 年代教育史」研究部会（第 48 回）

日時：2020 年 10 月 2 日（金）13:00～

場所：オンラインで開催（Zoom 使用）

出席：米田俊彦・大島宏・須田将司・鳥居和代・西山伸 各兼任研究員

吉久知延所長・金沢千秋・川上智子

内容：（1）鳥居和代研究員：紀要「第 2 節 千葉県における子どもの長期欠席状況とその取り組み」

- ・前回発表分（第 2 節 1、2）加筆修正

保護者の職業「行商」の説明

高等小学校の入学率と卒業率（千葉県海上郡・銚子市）戦前のデータ

高度成長期の学力水準の向上について

- ・第 2 節 3. 長欠対策教員と基地対策教員の配置

- ・コメント：学力水準向上の記述→根拠の資料について要精査

夜間中学は認められなかった、その後、指導教員配置要望の記述

→時系列にみえるが、実際には？

- ・参考資料の提示：『受験体制と子どもたち』『千葉県史』ほか

（2）西山伸研究員：1950 年代における大学管理をめぐって（9）

- ◆国立教育政策所蔵資料の検討：2020 年 9 月 7 日より国立教育政策研究所で「戦後教育資料デジタルアーカイブ」公開

国立大学管理法関係は 56 点で、全体的特徴は

- ・ほぼ年代順・内容別に配列

- ・第 4 回から第 10 回の起草協議会の協議事項要旨が残されている

- ・「大学管理案要綱試案」「国立大学管理法案要綱試案」の修正案等があり作成経緯がわかる

- ・公立大学管理法案の作成経緯はある程度わかりそう

- ・第 10 国会（法案提出）以後について数点資料あり

・次回研究会は、2020 年 11 月 6 日（金）13:00～。米田研究員・須田研究員発表

・次々回 2020 年 12 月 18 日（金）13:00～。大島研究員・鳥居研究員予定